

猪名川“水辺まつり”に参加し河川環境と防災のPRをしました ～水辺まつりで楽しみながら、猪名川を学ぼう！～

～猪名川河川事務所～

水辺まつりは『猪名川・藻川の清流復元 水辺の楽しさを発信』を目的として、藻川の中園橋下の河川敷で行われているイベントで、平成14年から毎年行われ、今年は15回目の開催となるイベントです。水辺まつり実行委員会が主催で、猪名川・藻川及びその周辺で活動をしている市民団体19団体が集まり、3000人を超える来場者を集めています。「猪名川河川レンジャー」も水辺まつりに参加し、河川への理解を深めてもらう目的で、ハザードマップや生物のブース出展を行っています。

開催概要

- 日 時 : 平成30年9月23日(日) 9時00分～15時00分
- 場 所 : 兵庫県尼崎市上食満 中園橋下の河川敷
- 参加人数 : 一般参加者 3000人
- 内 容 : 魚に触ろう、魚取り、エコクラフト、水辺のコンサート、ゆるキャラ大集合、子供フリマ、模擬店、他多数
乗船体験は増水のため展示のみ
- 主 催 : 水辺まつり実行委員会



会場の全景

イベントの様子

今年はオープニングで、猪名川流域の『ゆるキャラ大集合』が行われました。身近で歩くゆるキャラに子供達は集まり、当事務所の『いながわ博士』も大人気でした。いながわ博士の中にボランティアの地元高校生が入って汗だくで、活躍しました。

また、数日前の雨の影響で水かさが増しており、大人気の乗船体験(カヌー、Eボート、葦船、筏、ゴムボート)は中止となり、展示のみとなりましたが、置いているだけでも、大勢の子供が乗船体験を行いました。



いながわ博士



会場を歩ま回ゆるキャラたち



猪名川流域のゆるキャラなま集合



当事務所のゴムボートで遊ぶ子供

河川レンジャーブース

河川レンジャーブースでは、現地で朝捕まえた魚(アユ、カワムツ等)やモクズガニを展示し、猪名川・藻川の水質が改善したのでこれらの生き物が棲んでいることを説明しました。会場入り口のブースでもあり、多くの子供達が熱心に観察していました。これらの生き物を見て、藻川に棲んでいることに驚いている子供もいました。

また、河川レンジャーと当事務所共同で防災の広報も行いました。ハザードマップで、ご自宅付近が想定雨量で堤防が決壊したときにどの深さまで浸水するのか、近くの避難場所はどこかを考えてもらいました。浸水の深さについて驚いている方も大勢いらっしゃいました。



河川レンジャーブースの全景



生き物展示コーナーに集まる来場者



モクズガニをさわる子供たち



ハザードマップを見て考える家族

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 猪名川河川事務所 工務課
〒563-0027 大阪府池田市上池田2-2-39 TEL 072-751-1111 (代)

